

2026年7月7日

KärcherとSTIHL、新バッテリーシステムで戦略提携

- プロフェッショナル用途に向けた新たな標準を提示
- 技術基盤として「ALLPRO」バッテリーシステムを採用
- 林業造園建設などの領域の専門メーカーも参画



STIHL AG取締役会会長マイケル・トラウブ, Alfred Kärcher SE & Co. KG CEO兼経営執行役会会長
ハルトムート・イエナー

革新的な技術開発を進めるドイツのAlfred Kärcher SE & Co. KG社（以下、Kärcher）とANDREAS STIHL AG & Co. KG社（以下、STIHL）は、2026年7月2日、バッテリー分野における共同アライアンスの締結を発表しました。本アライアンスは、プロフェッショナルユーザーに向けて、高性能かつ将来性のあるバッテリー共通規格を提供することを目的とした戦略的パートナーシップとして発足しました。本アライアンスの中核には、STIHLが開発した「ALLPRO」バッテリーシステムが位置づけられ、今後は両ブランドのプロ向け製品に順次採用されます。

STIHL AG取締役会会長マイケル・トラウブのコメント

「プロフェッショナルユーザーに求められるのは高性能なツールだけではありません。幅広い作業に対応し、複雑さを軽減し、長期的に投資効果の高い“システム”です。ALLPROはまさにそのニーズに応えるものです。Kärcherとの提携により、本バッテリーシステムの活用領域はさらに拡大し、お客様の日常業務に新たな付加価値をもたらします。」

Alfred Kärcher SE & Co. KG CEO兼経営執行役会会長 ハルトムート・イエナーのコメント

「STIHLとKärcherは、革新性と品質に対する揺るぎない姿勢により成功を築いてきたファミリー企業です。両社の製品がシナジーを生み出すことで、単なる技術提供を超え、プロフェッショナル用途のバッテリー化を一気に加速させます。これにより、お客様の競争力を大きく高めることができると考えています。」

■プロフェッショナルユーザーへのメリット

本パートナーシップにより、今後プロフェッショナルユーザーは、Kärcherの清掃機器とSTIHLの屋外用パワーツールの双方で、共通の高性能バッテリーと充電器を使用することが可能となります。

現在STIHL製品をご使用のユーザーにとっては、ALLPROは既存のバッテリーシリーズ「APシステム」との完全な互換性が維持されるため、安心して利用を継続できます。特に、既存のAPシステム・バッテリーを新たなKärcher製バッテリー機器でも有効活用できる点は大きな特長です。一方で、KärcherにとってALLPROは新たなプラットフォームとなりますが、従来のバッテリープラットフォーム「バッテリーユニバースBattery Universe」についても、サポートやバッテリーの供給は引き続き保証されます。

その結果、造園、林業、清掃といった日常業務の幅広い領域を、単一のバッテリーシステムでカバーできるようになります。これは効率性、物流、コスト効率の観点において大きな利点であり、各業界にとって技術的転換点となります。

新バッテリーは2026年8月1日よりSTIHL正規販売店にて順次発売予定です。Kärcherは2027年1月より新バッテリーおよび対応機器を市場投入予定です。なお、日本での展開予定や発売時期は現時点では未定です。

両社は今後も、高い技術力、実証された信頼性、そしてプロフェッショナルの現場業務をより効率的かつシンプルにするソリューションの提供に取り組めます。また本アライアンスには、林業用ウインチ、機材運搬車、モバイル給油システムなどの専門メーカーも参画しています。これにより、林業、造園、建設、施設管理、さらには災害支援団体などに至るまで、120機種以上の機器を同一バッテリーで使用する事が可能となります。加えて、高度な充電およびエネルギーマネジメントシステムにより、より包括的なソリューションを提供します。

より詳しい情報は、こちらをご覧ください: www.allpro-alliance.com (英語サイト)

■ALLPRO 高性能バッテリー (タブレス技術)

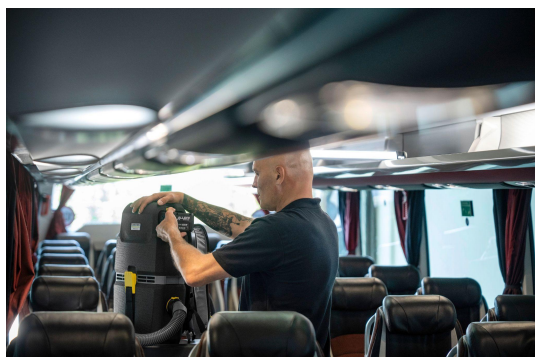
ブランドを横断したバッテリーシステムであるALLPROは、2つの技術クラスにより、様々な用途に対応します。AP 20.1およびAP 30.1はこれまで販売実績のある標準セルを採用した基本モデルです。こちらのバッテリーは、既存のSTIHL製品ユーザーに広く認知されている製品ですが、今回統一されたALLPROデザインに更新されます。

上位モデルであるAP 100 P、AP 200 P、AP 300 Pは、革新的なタブレスセル構造を採用しています。従来、電流は単一のタブ（接点）を通過することで発熱の原因となっていたが、タブレス構造ではセル全体に電流を分散させることで、エネルギーの流れを大幅に効率化しています。

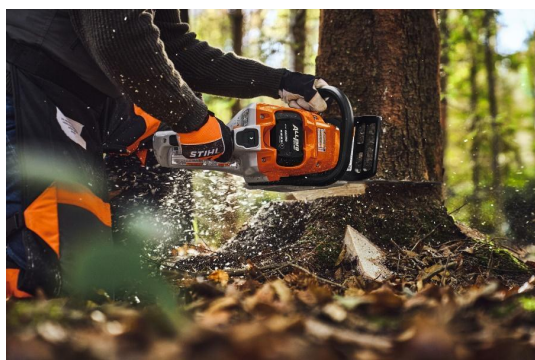
この構造により内部抵抗が極めて低く抑えられるため、使用時および充電時の発熱が大幅に低減され、セル劣化の主因を抑制します。例えば新しいAP 300 Pモデルは、従来の一般的なバッテリーと比較して最大出力が約60%向上し、連続使用時間は約20%向上しています。また、フル稼働状態までの充電時間は半減し、最大3,000回の充電サイクルにおいても性能低下がほとんどありません。



革新的なタブレス技術により、STIHL ALLPROシステムの上位モデル（AP 100 P、AP 200 P、および上図のAP 300 P）は、優れたパワーウェイトレシオを実現しています。さらに、標準セルを使用したバッテリーと比較して、極めて高速な充電が可能であり、最大3,000回の充電サイクルにおいても性能低下がありません。



Kärcherの多岐にわたるプロフェッショナル向け清掃機器と本共通バッテリーの統合は、効率性、物流、コスト効率の観点から、業務における大きな利点をもたらします。



ALLPROは、林業、造園業、公共サービス業務などでの過酷な作業に対応する、次世代のプロフェッショナル向けバッテリー技術を採用しています。システムの中核となるのは、エネ

ルギー容量の異なる新しい高性能バッテリーです。革新的なタブレス技術により、大幅に向上した出力と優れたパワーウェイトレシオを実現しています。さらに、長時間の連続作業を可能にするとともに、充電時間を大幅に短縮。高い堅牢性も兼ね備えています。

※今後日本市場に導入される場合、導入製品や製品仕様はドイツ本国と異なる場合があります。

※ニュースリリースに記載された内容は発表時の情報です。

予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。